

## 地域づくり活動 NPO 事業助成（連携重視）事業 実績報告

団体名	特定非営利活動法人 兵庫 S P O 支援センター	代表者名	代表理事 李 貫一
事業名	古民家を利用した地域自立型まちづくりコミュニティセンターの創出と継続のしくみづくり		

### <事業実施実績>

年 月 日	活 動 内 容
4月24日	洲本市本町商店街7丁目に、古民家を改修した「YORISOI米田家」をオープン。洲本市長をはじめ、地域の方が参加して、オープニングセレモニーを実施しました。
4月25日	地産地消の物品、あかし焼を始める。
5月11日	無農薬・有機野菜を販売する「淡路島まちかどマルシェ」の実施をプラチナプラザから、YORISOI米田家に移して実施。
6月15日	子ども食堂「みんなでいっしょにごはん」のリハーサル実施
8月 12日、19日、25日	なつやすみ子ども企画を実施。 12日 お線香づくり 19日 茶道体験 25日 筆ペン教室
9月 3日	子どもを中心に、地域の方と一緒にごはんを食べる「みんなでいっしょにごはん」のスタッフ研修を実施。
9月28日	「みんなでいっしょにごはん」1回目を実施 今後、毎月第2、第4金曜日の17時から19時まで、実施していく。
11月	淡路島初の屋内マーケット「米田家マーケット」開催準備
11月	YORISOI米田家1階に障がい者が働く「米田家食堂」がオープン。 2階を、コワーキングスペースからレンタルスペースとして利用開始
1月12日	米田家マーケット開催 10店舗がブース出店、約100名が来所
1月12日	YORISOI米田家にカレーショップ「mong」がオープン。第3土曜日以外の土曜日に継続実施。

<効果と成果>

- 洲本市の商店街において、古民家を再生し、継続できるしくみを構築。「みんなでいっしょにごはん」など、子どもを中心に地域で一緒にごはんを食べるイベントも定着し、地域で地域を支えるしくみができました。
  - ・米田家食堂（就労支援B型）のテナント利用
  - ・若手運営者への移行
  - ・ホテルの料理長、高校生と一緒に月2回実施する「みんなでいっしょにごはん」の定着。
- これまでのようにコンサルタントが教えるかたちで、まちに入るのではなく、仕掛人としてまちに入り、自ら係わり、巻き込み、できないところをカバーしながらしくみを創っていく。最終的には、地域で支えるかたちをつくるという流れが見えてきた。

<収支決算書>

(収入)

項 目	金 額 (円)
地域づくり活動 NPO 事業助成金	500,000
洲本まちづくりコミュニティセンター「YORISOI 米田家」運営収益	1,181,486
合計	1,681,486

(支出)

区分	項 目	金 額 (円)	左のうち 助成対象金 (円)
直接 経 費	アルバイト賃金	790,200	208,440
	旅費交通費	189,830	189,830
	印刷製本費	56,091	56,091
	その他(広告宣伝費、郵送費)	286,669	45,639
	小 計	1,322,790	500,000
間接経費(一般管理費)		358,696	0
合 計		1,681,486	500,000